

○ 本校の概要

学校規模(児童数571名、学級数19、教員31名、非常勤講師7名)
学校教育目標:よく学び、よくあそび、よく生きる 田の子人間尊重の精神を基調とし、自分の将来に夢と希望をもって主体的に学び、日本の文化と伝統を尊重し、国際社会においても信頼と尊敬を得る心身ともに健康で、心豊かな児童の育成を目指す。
校内研究:主題「かわり合いで学びを深める〜ICTを活用した協働的学習の充実を通して〜」平成30年度・令和元年度大田区教育委員会教育研究推進校の研究成果を生かし、ICTの活用を手段として、児童が主体的に協働的学習に取り組む、相互に高め合い指導の工夫を追究する。
特色ある教育活動①「様々な人とのかわり合いを重視し温かな心と豊かな人間関係を育む学校・地域相互の教育力の向上」自主的な挨拶運動・異学年によるたわむれ活動・学校支援地域本部「さんしんよう応援団」やおやじの会「DUO」、同窓会「青培会」を中心とした地域ボランティアなど
②「体育の時間以外の体力づくり」日常生活の中で興味をもって楽しく取り組める運動・遊びのきっかけづくりや習慣づくりを家庭と連携しながら行う。

Table with 10 columns: 大項目, 目標, 取組内容, 取組指標, 取組評価, 目標に対する成果指標, 成果評価, これまでの取組今後の改善策, 学校関係者記入欄 (評価人数, コメント). Rows include: プラン1 未来社会を創造的に生きる子供の育成, プラン2 学力の向上, プラン3 豊かな心の育成, プラン4 体力の向上と健康の増進, プラン5 魅力ある教育環境づくり, プラン6 学校・家庭・地域が担う役割などを明確にし、地域に開かれた教育の実現を目指します。

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。
○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめて行う。
○学校関係者評価の「評価」は、A:自己評価は適切である B:自己評価はおおむね適切である C:自己評価は適切ではない D:評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載する。